

競技注意事項

- 1 本競技会は2019年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則と本大会の要項及び申し合わせ事項により実施します。
- 2 競技場使用の注意
 - (1) 競技者は来場したら本部前にて受付をしてください。
 - (2) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属）等があった場合は9時00分（遅くとも出場する競技の開始時刻60分前）までに大会本部へ申し出て正誤表を提出してください。
競技終了後の訂正（賞状及び記録証の訂正を含む）は認めません。
※申込データをそのまま使用しています。
 - (3) 更衣室の利用に際しては盗難に十分注意してください。
 - (4) 本競技場における全天候舗装の厚さは13mmですので、スパイクのピンは9mm以下を使用してください。
 - (5) 練習は危険の無いよう競技役員の指示に従って行ってください。
 - (6) セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のためにフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走行してください。
 - (7) 競技場内のセーフティーコーン等設置場所（特に正面スタンド前付近）には競技進行に差支えます絶対に入らないでください。
- 3 競技者招集所について
 - (1) 100mスタートライン後方に設置します（競技場外）。
 - (2) 招集時刻は、トラック種目は1組目競技開始時刻の30分前より開始し、20分前に完了します。
フィールド種目は競技開始時刻の40分前より開始し、30分前に完了します（タイムテーブル参照）。
 - (3) 招集に遅れた場合は競技に出場できないので、時刻を厳守してください。
 - (4) 招集時刻に他の種目に出場などの理由のある場合はその限りではないので、必ず競技者係主任に前もって申し出てください。尚、トラック競技とフィールド競技が重複した場合はトラック競技が優先となるので、合わせてフィールド競技の担当審判にも申し出てください。
 - (5) 招集場所へは、競技に出場するユニフォームにナンバーカード（トラックは腰ナンバーカードも）を付けた状態で集合してください。
 - (6) 競技者は競技役員の指示に従って、危険の無いよう競技場に入場・退場してください。
- 4 ナンバーカードについて
 - (1) ナンバーカードは都内の高校生を除き主催者で用意し、胸と背部につけるもの2枚を配布します。
返却の必要はありません。安全ピンは各自ご用意ください。
都内の高校生は東京高体連の競技会のナンバーカードをそのまま使用します。
 - (2) ナンバーカードはそのままの大きさと全体が見えるように胸・背部に確実に固定してください。
ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背部のいずれか1枚でもかまいません。
 - (3) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバーカード（レーンナンバーと同じ番号）を招集場所で配布します。パンツ右側の上部やや後ろ目につけてください。腰ナンバーカードは当該競技が終了したら、回収するので、すぐに取り外し回収箱又は係員に渡してください
(3000m・5000mについては専用のナンバーカードをつけます。早めに招集所で受け取ってください)
- 5 スタートについて
 - (1) 不正スタートの責任を有する競技者は1回で失格とします（小学生は除きます）。

(2) 競技規則 162 条 5 (a) (b) (c) を行った場合、1 回目は注意に留めますが、繰り返した場合はイエローカードを提示し警告を与えことがあります。イエローカードは累積され、再度行った場合当該種目は失格となります。

ただし、他種目への出場は妨げません（小学生・中学生は除きます）。

(3) 小学生のスタートで同じ競技者が 2 回不正スタートした場合は失格とします。

ただし、競技には参加させて記録は参考記録とします。小学 4 年生以下は日本語で実施し、小学 5 年生以上はイングリッシュコールで行います。

小学生競技においては、同じ選手が不正スタート 2 回した場合は失格としますが、参考記録として走れるものとします。

6 競技に使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用するものとします。

7 トラック競技の計時はすべて写真判定装置を使用します。

8 中学男女 800m と小学男女 1000m はオープンスタートとします。

9 5000m は、その組の競技開始 25 分を過ぎて新しい周回に入れられないものとします。但し、審判長が危険と判断した場合には 25 分以内でも競技中止の場合があります。

10 小学生は公認記録対象外です。

11 棄権について

(1) 当日やむを得ない理由（けが・病気など）で棄権する場合は、棄権届に医師の診断書もしくは競技者所属の監督あるいは責任者のサインを添えて事前に大会総務あるいは招集場所に提出してください。

(2) 無断で棄権した場合は、当該競技者に対してこれ以後の競技への出場は認めないことがあります。

12 表彰について

各種目 3 位までに賞状を授与します。競技終了のおおむね 30 分後から本部うらの通路に学校（所属先）別に配置しますので、各自受領してください。

なお、賞状と同様に完走者全員に記録証を発行します。

13 競技中の事故については、主催者によって応急処置をするが、それ以後の責任は負いません。

14 その他不明な点については本部にて照会してください。

※主催者が大会で撮影した写真や大会の記録、氏名、所属名等が足立陸協ホームページに掲載されますが、ご理解ご協力をお願いいたします。個人情報制限が必要な競技者は、足立陸協宛にご通知いただくようお願いいたします。

【競技会における撮影行為についてのお願い】

昨今、悪質な写真（ビデオ）の盗撮が横行しています。選手達をこれらの被害から守るために、競技会中の撮影を下記の場合に限らせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

① 大会運営本部より許可され、腕章またはビブスを着用したカメラマン及び、大会事務局

② 大会出場学校、クラブ等の関係者

③ 該選手の保護者、家族等

競技会中、上記に該当するか、確認をする場合があります。その際は、状況をご理解の上、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

不審者を見かけた際は、お近くの競技役員までお知らせください。

*大会終了後 1～2 日で、全記録が足立区陸上競技協会ホームページにて確認できます。